



弘前アップル RC 週報

会長：山本周平 幹事：菊池 勲

2013/05/27

第 46 回例会

弘前アップル RC 事務所

〒036-8086 青森県弘前市田園 1-21-1 アイエーネットワーク内

Discussion 例会

(新世代委員会担当：三浦順子)

ロータリー青少年プログラムについて

ロータリーは「クラブ奉仕・職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕・新世代奉仕」の5つの奉仕部門があります。これを五大奉仕と言いますが、私がロータリーに入会した10年ほど前は四大奉仕でした。新世代奉仕が加わったのは今から三年前、2010年のことです。

新世代という言葉を使い始めたのはルイス・ビセンテ・ジア元 RI 会長。1996年のカルガリー RI 国際大会で「成功と失敗を分かち要素は未来へのビジョンです。これはかつてないほど真実と言えます。新世代は未来への投資です。今日から未来を築きあげようではありませんか」とメッセージを送りました。



新世代奉仕は4つのプログラムがあります。

1. インターアクト：12歳から18歳の青少年による奉仕クラブです。インターアクトクラブは地域や学校を基盤として結成されますが、これはロータリークラブが設立を支援し、指導やサポートを提供しますがそれぞれのローターアクトクラブは自立して運営されています。2830地区には20のクラブ、西第二分区では弘前東 RC が提唱する南高校と弘前 RC が提唱する聖愛高校のふたつがあります。カルチャーロードの時、盲導犬の募金活動で活躍していたのがインターアクトさん達です。



2. ローターアクトクラブ：18歳から30歳までの奉仕クラブでインターアクトの卒業生やローテックス（青少年交換の帰国生）も所属しています。2830地区では4つのクラブが活動しています。
3. ロータリー青少年指導者養成プログラム（RYLA）ライラ言います。対象は14歳から30歳で、リーダーとして囑望されている若者たちに効果的な研修を行い人間としての成長を促すことを目的にしています。研修は年齢を絞って行われている地区が多く、ここ2830地区では18歳から30歳までの若者が青森公立大学の国際交流センターで1泊2日の研修を行いました。去年は田中裕介さんが参加しましたし、私も何回か出たことがあります。研修のテーマは毎年変わりますが、夜のBBQはとても楽しくてPGもロータリアンも若者も、老いも若きもみな膝を交えて語り合い交流を深める楽しい会です。
4. ロータリー青少年交換：15歳から19歳の学生が参加し、最高1年や、もしくは数週間数ヶ月単位で海外に留学し新しい文化を学びます。今回派遣されるのは2830地区からふたりだけ。澁谷菜佳さんと八戸北RCがホストになる聖ウルスラ高校の女の子です。



さて、当クラブでのいよいよ国際化（笑）アメリカ人の男の子を迎えます。通う高校は尾上総合高校でホストファミリーは3家庭（澁谷家、三浦家、長尾家）の予定です。澁谷さんはメールの交換をしていますし、私もFBでやり取りして、来日を楽しみにしているところです。クラブカウンセラーは関場会員が引き受けて下さいました。長尾さんのお宅は姉妹がローテックス（帰国生）で、お姉さんは確かアルゼンチン、妹さんはフランスのボルドーに留学し妹さんの方はローターアクトクラブで活躍しています。かつては分区でも複数人いることが少なくなかった交換留学生が少なくなったのはなぜでしょう。いろいろな要素があると思いますが、クラブにとってはホストを引き受ける金銭的な負担やホストファミリーを探す負担が大きいと思います。クラブの会員数が減りクラブ自体の体力がなくなったこともあるでしょう。



しかし、ロータリーの交換留学生のシステムは安心安全、素晴らしいです。少ない費用で派遣受入双方にロータリアンが関与し、なにか問題があっても専任のカウンセラーがついてくれるのは子供にとってもホストファミリーにとっても安心です。1年間何も問題なく過ごせばいいことですが、いろいろトラブルもあると思います。我が家でカナダの女の子を引き受けた時、お風呂上りに短いTシャツでおへそを出して歩きました。夫がそれを見て「そのへそ隠しなさい・・・」女の子は「ハイ」ということを聞いてくれましたが、見方によってはセクハラにもなりかねないですよ。

毎年、地区で帰国学生の報告会が行われます。日本にいればできないような様々な経験を積み、子供たちは口を揃えたように「帰りたくなかった、もっと居たかった」と言います。小さい親善大使たちが国際感覚を身につけ、成長した姿には驚くばかりです。

荒田会員

娘が高校に入った時。理系か文系か、何をしたらいいかわからないときました。どうしていいかわからないときました。たまたま関場会員を息子さん経由で知っていた関係で留学の相談しました。留学をさせたいと調べ、話を聞いた時に他のシステ

ムではだたホームステイしてご飯を食べさせるだけで、ゴミを捨てるだけでも大変な思いをしたという話を聞きました。ホームステイを受けてくれる相手が多感な青少年を相手にしているという気持ちが無ければ親としても非常に心配です。1ヶ月くらいでたらいい話という話も聞きました。ロータリーのことは少し知っていたので基本的な考え方、例えば4つのテストとか4つテストとか、ものの考え方を共有できるので心配なくロータリーの青少年交換で送ることができました。娘の場合はひとつの家庭でのホームステイで、家族の問題も含め、とてもあけっぴろげな家庭だったので帰国したときはとても大人になっていました。自分が何をすべきかとか、自分の立場、家族に対する考え方とか、自分は少数民族に属していることを本に書いていることを身を持って実感したこと。本当に飛躍的に成長しました。多感な年齢で友達の影響や自分の価値観を仲間から得、経験しことは大きかったと思います。下の息子も行きたい気持ちはあったようですが、中学校浪人を経験したので高校で留学すると卒業すれば20歳をこえるのであきらめた経緯がありました。今は、行けばよかったと言っています。親を客観視でき、視野がひろがる、外から日本を見ることができるのは大きい経験だったと思います。



出席報告

第47回E例会

出席者数 18名 出席率 64%

修正出席率 82%

【メイクアップ】

5/17~18 R 世界平和会議：関場、山本

5/19 R 米山奨学会選考委員会：関場

第48回例会

出席者数 14名 出席率 50%

修正出席率 71.5%

【メイクアップ】

5/23 青森RC60周年式典・例会：関場

5/26 新世代委員会：荒田、澁谷、渡邊、
三浦



ニコニコ報告

関場慶博会員：新世代奉仕委員会（次年度からは青少年奉仕委員会）の皆様よろしくお願いたします。◎明日の午後から上京し、メディアに予防接種の話をしてきます。帰りは最終の新幹線だ～！

三浦順子会員：田植え完了豊作祈願！手巻き寿司やるぞ～！！

坂本大輔会員：皆さん、春も終わり暑くなりましたね。山本年度も残りわずかになりました。会長、幹事ファイト！

板澤雅人会員：本日はかなりタイトな一日でしたが、なんとかギリギリ業務を終了できました。例会に間に合い本当に良かったです。

吉澤葉子会員：早くも1年経つんですね。例会出席けっこう頑張ったと思ってるんですが・・・！新旧役員の皆様御苦様でした。又、よろしくおねがいたします。

岡本薫会員：昨日は所用で小泊まで行って来ました。お天気が良くドライブ日和でした。十三湖の大きさに圧倒されました。新鮮なしじみ貝もゲット。夜はしじみの炊き込みご飯でした。

木村由美会員：暑い日が続きましたね。体調をこわさずに職業奉仕に努めたいと思います。体を鍛えなければ～。

吉田淑子会員：昨日、岩木川の河口に行こうとしたら十三湖でした。みなさん知ってましたか？私は弘前に住んでるのに知りませんでした。しじみ買って帰ってきました。

宇野純子会員：山菜の取れる時期になり、ワンちゃんの散歩をしながら夕飯のおかずを探してます！昨日は、横浜町で菜の花を見てきましたが・・・私は道の駅で食べた「ほたて」が美味しかった。（遠かった～片道2時間）

今後のスケジュール

6月3日（月）内部卓話：坂本大輔会員

6月10日（月）委員会活動報告

会員増強・会員増強維持・管理運営・
アカデミー各委員会

6月17日（月）E例会

6月24日（月）委員会活動報告

奉仕プロジェクト委員会、会長総括

6月29日（土）親睦バーベキュー